



週刊 防衛副大臣 おにき誠 まこと



西之表市長 来省

昨日の鹿児島県知事・議長に続き、本日は八板俊輔西之表市長が防衛省にお越しになりました。南西諸島の防衛が重視される中、鹿児島にも新しい基地や役割が必要になっています。西之表市の馬毛島には新しい基地ができ、FCLP訓練が始まります。地元のご不安やご期待を取りまとめた要望書を受け取りました。地元住民皆さまのご理解やご協力あつての自衛隊です。協議の場を持ちながら、課題を一つ一つ解決していきたいと思ひます。



戦闘機搭乗前の訓練

航空自衛隊入間基地へ行き、戦闘機に搭乗するための事前訓練である低圧訓練を受けました。午前中は座学にて、高高度での低圧・低温・低酸素が人体に与える影響などについて学びました。午後からは低圧訓練装置(チャンバー)に入り、気圧を急速に上下させる過酷な状況を体験しました。低酸素下で計算をする実験では、能力低下や呼吸の苦しさを自覚するよりも早く(パルスオキシメーターで表示される酸素量の低下により)強制終了となりました。その後、空間識失調を体験する施設や、遠心力によるG体感装置、航空機からの脱出体感装置、などを視察しました。誰もが憧れるパイロットですが、任務は実に過酷な環境下で行われます。隊員の安全のためにも、こうした訓練や研修が欠かせません。私も1日ばかりで搭乗資格をゲットしました。残された任期中に、戦闘機搭乗に挑戦したいと思います。



むつ市議会からの要請

むつ市議会から大瀧議長はじめ10名の市議が要望活動に來られました。むつ市には海上自衛隊大湊基地があり、青森以北の津軽海峡や宗谷海峡といった要衝を護っています。大湊基地の港を浚渫し、大型艦も入港できるようにしてほしいとの要望でした。私からは、大湊では近年浚渫工事が行われ、その結果汎用護衛艦や輸送艦も入ることができるようになったことを伝えました。とはいえ、より大きな艦が來た時に入港できないのは残念だとの気持ちもわかります。最終的には自衛艦運用上の必要性によって決まる話ですが、自衛隊にウェルカムな土地柄も知っているだけに、真摯に受け止めさせていただきます。



国連ハビタット



福岡にある国連機関、国連ハビタット。国連ハビタット(本部:ナイロビ)とは、世界に存在する劣悪な居住環境を改善する役割を持つ国連機関です。福岡にはアジア太平洋本部が置かれています。福岡のハビタット事務所が開設25周年を迎え、マイムナー=シャリフ事務局長が福岡を訪問されました。私は国会の国連ハビタット議員連盟の事務局長としてシャリフ事務局長をお迎えしました。日本の資金提供がハビタットの運営にたいへん重要で、今後とも議連の後押しをお願いしたいと要望されました。明日は東京へ行き、国土交通大臣や外務副大臣に会って支援をお願いするとのことでした。日本の地方都市に存在する数少ない国連機関なので、しっかりフォローしたいと思います。



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel.092-707-1972

おにき誠公式ホームページ
LINE公式アカウント
Facebook ページ
Twitter公式アカウント

雪国 小笠原 平尾薬局 小笠原 高宮

百年橋通り 西鉄平尾駅 筑肥新道

大持 大持

おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校 (城南区) 卒
- 当仁中学校 (中央区) 卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

平成 7年～14年 西日本銀行 (西日本シティ銀行) 渡辺通支店～大名支店

平成15年～24年 福岡県議会議員 (3期10年)

平成24年 12月 衆議院議員に初当選

平成27年 10月 環境大臣政務官就任

令和 3年 10月 防衛副大臣就任 衆議院議員再選 (4期目)